

# ほんじよ

<https://www.honjyo.or.jp>



公益社団法人 本所法人会

公益社団法人本所法人会 墨田区業平1-7-12 電話(3622)1090 発行者・大石恭寿 編集・広報委員会 下村 彰 印刷・株式会社キョーアート

新年あけましておめでとうございます。  
本年もよろしくお願いたします。

今年は、関係各所と連携をとりながら、  
法人会研修事業を充実し、  
より一層会員皆様方にご満足のいくサービスが提供できるよう  
積極的な姿勢で会運営に取り組んで参りたいと思っておりますので、  
本年も変わらぬご支援をどうぞ宜しくお願いいたします。

二〇二四年元旦

## 謹賀新年



p2 | 企業訪問  
p4 | 本所税務署主催  
「納税表彰式」開催  
令和5年度  
税務功労者  
所長感謝状贈呈式



公益社団法人 本所法人会  
会長 大石恭寿

令和5年度税務功労者感謝状贈呈式



p5 | グループ別研修会開催  
税制税務委員会主催  
研修会  
源泉・税法研究部会研修会  
税務研修会開催  
税を考える週間  
公開講演会



p7 | 第37回法人会  
全国青年の集い  
(山形大会)  
p8 | 国税庁からの  
お知らせ



p6 | 第13回税に関する  
絵はがきコンクール実施  
p7 | 本所  
レトロ&ニュー喫茶探訪  
第39回法人会全国大会  
群馬大会に参加



新年  
2024  
Winter

# 企業訪問

ジャンル不問、小規模生産OK。  
**繊維メーカーと起業希望者&  
 販売業者の間を取り持つ**

**我ら、糸へんの応援団！**

株式会社小倉メリヤス製造所 代表取締役 小倉大典さん



——創業からもうすぐ一〇〇年とお聞きしています。事業内容を教えてください。

昭和四年、祖父が肌着メーカーとして創業しました。当時は面二シャツと呼ばれる男性の肌着を主に生産していました。祖父が亡くなった昭

和三八年、まだ日本にはベビーウェアというカテゴリのない時代に、レナウンからベビー&子供服の製造の依頼を請け、それを機にベビー&子供服のOEMメーカーに。昭和五〇年栃木県佐野に自社工場を移設、昭和五二年父が社長就任、その後僕

の入社を機に海外工場を設立、現在ではアパレルOEMを軸に、「ものづくりシエアファクトリーnuiie」と、「糸へん」を応援する支援ファクトリーを運営しています。

僕が入社したのは、平成一五年。入社後、いきなり社長である父から中国へ向け、と。それまで医療系の学校で教員をしております、服作りがなにもわからないまま、中国上海へ。それまでは生産を現地工場に委託していて、自社工場はありませんでした。委託ですと側においても品質管理が難しく、だったら自社工場を立ち上げよう、と上海に工場を設立。でも中国の発展が速く上海の物価がどんどん上がり生産コストが合わず、もともと地方に生産地を移しました。軌道にのるころにはその場所でも物価が上がり、より地方へ移動。移転すればまた一からすべてをやり直しの繰り返し。これは自分のやりたい

ことなのか。当社は日本国内にも工場があるのに、値下げ競争をしているよりも、国内生産に付加価値を付け、いい仕事をきちんと丁寧にする。それが大事なのではないか。日本でモノづくりをしていくべきなのではないか、と思いました。

**OEMオンリーから、  
 起業家&繊維業の  
 支援ファクトリーへ**

——お名刺の裏にもありますが、「糸へんの応援団」はどういった経緯で生まれたのでしょうか？

このままOEMだけでいいのか？技術があるのだから価格決定権のない仕事だけではなく、自分たちのブランドを立ち上げるべき、と考えました。でも工業と商業は別物で、うまくいかない。そんな悩みを抱えていた平成二七年、三十六歳で社長に就任しました。

そんなとき、区から補助金を利用して、「ものづくりシエアファクトリーnuiie」を立ち上げました。機械の使い方を教え利用していただき、自由にモノづくりをしてもらう。ですが利用者から十枚ぐらい作ってくれないか、という相談をされることが多く、また利用者も増えない。そんなときに新型コロナの感染が拡



大しはじめました。  
 自分はもちろんスタッフも時間を  
 持て余しているから、それまで断っ  
 ていた少量の依頼でも請けてみよう  
 とホームページをアップし、それと関  
 係のスタートアップ用にリニューアル  
 しました。すると、反響がすごい。自  
 分のファッションブランドを立ち上げ  
 たい人がこんなにいるんだ、と目から  
 鱗です。ただ、当社はメリヤス専門  
 なのですが、問い合わせはメリヤス  
 に限らず、バッグが作りたい、帽子は  
 できないか、伸縮性の少ない布帛（ふ  
 はく）の布でシャツがほしい、と素材  
 や作りたい物がばらばら。そこで織  
 維仲間を紹介しました。でも仲間た  
 ちからクレームが入って。縫製の素  
 人の依頼だから、この生地を使って  
 ●番色の糸でといった仕様書が作れ  
 ない。仲間たちが「お前が仕様書作  
 作って発注してくれ」って。

これから自社ブランドを作りたい  
 人がある。形にできる職人がいる。自  
 分たちはその間の翻訳機能になれば  
 いいんだ。これは、縫う〱糸へんの  
 応援だ！ そう思ったなら「糸へんの  
 応援団」という言葉が、頭にすっと  
 入ってきた。自分だけでなく、社員  
 も同じ。実は、僕、学生時代応援団  
 に所属していたんです。野球には  
 甲子園、サッカーには国立競技場と  
 目標がありますが、応援団にはない  
 んですよ。『応援してくれてありが  
 とう』の一言で満足できる。自分は人  
 の応援が性に合っている。学校を卒  
 業し当社へ入社して、やっとこれだ！  
 というものにたどり着いた感じです。

——「糸へんの応援団」の影響や今後の  
 展望を教えてください。

これまでメリヤス生地の製品の依  
 頼を請けていたクライアントへも、  
 布帛生地も扱えます、と言えるよう  
 になりました。当社でできることは  
 もちろん、当社で。そうでないものは  
 仲間に回す。そうすることで、国内  
 のモノづくりを応援できる。今国内  
 で縫製のできる工場は、新型コロナ  
 拡大感染を機に廃業というところも  
 増え、数が激減しています。だから  
 こそ、みんなで国内のモノづくりを  
 守らなければ。墨田区には二〇〇〇  
 の繊維業があったそうですが、今は一  
 六〇ほど。仲間と一緒に守っていかな  
 いと、思っています。

女将の一言！

学生時代応援団だったと言う小倉社長。  
 いろいろ試みながら、今また、応援することが  
 1番自分がやりたいことだと気付いた！と  
 明らかに語ってくれました。  
 確かな知識と豊富な人との繋がりを持つ、  
 本所最強の応援団長です！



撮影／菅沢健治

株式会社小倉メリヤス製造所

1929年初代、小倉信作氏が男性用肌着  
 メーカーとして創業。その後、大手衣料  
 ブランドのベビー&子供服のOEMメー  
 カーとして発展し、ベビー&子供服OEM  
 メーカーの代名詞に成長。現在は、ベ  
 ビー&子供服のほか、レディス、メンズ  
 も生産するだけでなく、起業希望者や縫  
 製に興味のある人に向けたシェファクト  
 リーの提案や、「糸へんの応援団」と称  
 して支援を行っている。

墨田区石原3-12-9  
 TEL.03-3622-5082  
<https://ogura-m.com>

新型コロナウイルス感染拡大で、売上が一時  
 期二五%減少したときはどうしよう、  
 と頭を抱えましたが、その経験が「糸  
 へんの応援団」につながりました。当  
 社の売上は、現在九七%が従来の  
 OEM、三%が支援ファクトリーによ  
 るものです。そのOEMのうち、従来  
 のベビー&子供服は四割ほど。確実  
 に次のステップへ動きだしています。

〱糸へんのさまざまな挑戦をして  
 学んだことは、自分たちはプレイヤー  
 ではない。裏方、応援団だから工業  
 に軸を置きたい。そこで今後は販売  
 業者に向けたODMブランドを広げ  
 ていきたい、と考えています。クライ  
 アントが設計したものを指示通りに  
 作るOEMではなく、設計から自分  
 たちで生み出すODM。ODMブラ  
 ンドを展示会で発表し、当社の技術  
 を宣伝する場を作り技術を認めたく  
 れた企業と仕事をしていきたい。自  
 社の技術を披露したいのは我々だけ  
 ではなく、多くの繊維会社が思っ  
 ているはず。我々が繊維業の仲間の技  
 術を盛り込んだ製品を作って、それ  
 をアピールし語る場を作り、商売に  
 つなげる。我々は「糸へんの応援団」  
 ですからね。

◆東京国税局長表彰



会長  
大石 恭寿 殿  
大石メリヤス(株)

て開催されました。  
本所税務署長根本千代美様はじめ、墨田区長様、墨田都税事務所様、税務関係団体の各会長様がご臨席のもと、税務行政にご尽力をいただいた方々が表彰されました。  
当会からは以下の方々が受章されました。

本所法人会からの  
お知らせ

本所税務署主催  
納税表彰式  
が令和5年11月  
17日(金)すみ  
だ産業会館サン  
ライズホールに

本所税務署主催  
「納税表彰式」開催

令和5年11月17日(金)  
すみだ産業会館 サンライズホール



◆本所税務署長表彰



常任理事  
荒木幸太郎 殿  
日本クリーン化学工業(株)



常任理事  
大井 洋 殿  
光洋工業(株)



理事  
木幡 洋一 殿  
(株)for.R  
(本所前税務署組合連合会の活動により受章)



理事  
羽廣 太 殿  
(株)Footie Awesome  
(本所間税会の活動により受章)

◆本所税務署長感謝状



理事  
高田 衛 殿  
(株)キッタ産業  
(本所前税務署組合連合会の活動により受章)



理事  
原田由紀子 殿  
大塚産業(株)



会員  
三見 泰士 殿  
(株)HTY world crowd



会員  
田口 裕章 殿  
医建エンジニアリング(株)



会員  
津田 篤志 殿  
(有)千代田総販  
(本所前税務署組合連合会の活動により受章)



会員  
山田 直大 殿  
(株)トーキョーアート  
(本所間税会の活動により受章)

令和5年度税務功労者感謝状贈呈式



贈呈式には(株)小倉メリヤス製造所社長、小倉大典氏が代理で出席されました。

本所法人会からの  
お知らせ

令和5年度税務功労者  
所長感謝状贈呈式

令和5年11月9日(木)  
墨田都税事務所



令和5年11月9日(木)  
墨田都税事務所にて開催されました。  
当会からは、小倉副会長(株)小倉メリヤス製造所)が受章されました。  
多年にわたり納税協力団体の組織を通じて都の税務行政の推進に協力され優れた業績をあげられました。



本所法人会活動  
グループ

グループ別研修会開催

令和5年11月



11月13日から29日の期間でグループ研修会を開催いたしました。

第1部の主な研修テーマとして、電子帳簿保存法の見直し、インボイス制度の改正、スマホ申告等について本所税務署法人課税第1部門の黒木審理官様にご説明いただきました。

また、第2部は、グループごとに研修テーマや講師を決めて開催いたしました。

第1グループは、旧水路ラボ氏による「水都すみだの水路跡 六間堀の謎を解く」、第2グループは、(株)ラックコーポレーション課長 橋本守康氏の「介護保険、介護サービス制度」、第3グループは本所税務署 根本署長「リゾート転勤よもやま話」、第4グループはレスポワール ライフコーチ・コミュニケーションントレーナー石川望美氏「上司の言葉はなぜ部下に伝わらないのか?」、第5、第6グループは小説家 島山健二氏「本所おけら長屋はどうして200万部を突破したのか?」、第7グループは、税務職員時代に、映画マルサの女で女優の宮本信子さんの役作りに協力した経験を持つ現税理士 齋藤和子先生「私の履歴書」をそれぞれ講演いただきました。

未加入法人も含め275名の方々が参加されました。

税を考える週間  
公開講演会

本所法人会活動

令和5年11月16日(木)  
東武ホテルレバント東京



気象予報士 防災士 田崎 麻友美

- ・2018年10月 気象予報士取得
- ・東京都出身
- ・165cm
- ・O型(もともとA型)
- ・趣味は犬と遊ぶ、旅

増加傾向にある大雨災害や地球温暖化問題の事例や問題点をどの様に防いでいくのか、どの様な対策が必要なのかをご講演いただきました。

税制税務委員会主催研修会

本所法人会活動

令和5年10月16日(月) 本所法人会会館2階



「人生100年時代を豊かに生きるために知っておきたい!貯蓄から投資への基本」と題して今話題のイデコと新ニーサの活用術、税制優遇制度等について、研修会を開催いたしました。

講師は、第一生命経済研究所 チーフコンサルタントの村井幸博氏にご説明いただきました。

本所法人会活動  
部会

源泉・税法研究部会研修会 税務研修会開催

令和5年10月10日(火) 本所法人会会館2階

講師は、本所税務署 法人課税第1部門 遠藤統括官様、黒木 審理官様にご説明いただきました。

「国税庁の取組と税務調査及び自主点検チェックシートの使い方」研修会を、開催いたしました。



本所法人会活動  
部会

本所・向島法人会女性部会共催

# 第13回税に関する 絵はがきコンクール実施

令和5年11月10日(金)  
墨田区役所 13階会議室

主催：公益社団法人 本所法人会 (女性部会)  
公益社団法人 向島法人会 (女性部会)  
公益財団法人 全国法人会総連合

後援：国税庁、墨田区、東京都墨田都税事務所、  
墨田区教育委員会、法人会青年部会、  
墨田区租税教育推進協議会

毎年恒例となりました本所法人会及び向島法人会女性部会の主催する絵はがきコンクールを実施しました。表彰式では墨田区長様はじめ、税務署長様、都税事務所長様、教育長様そしてご父兄、先生方の多数のご出席をいただき、滞りなく開催する事ができました。

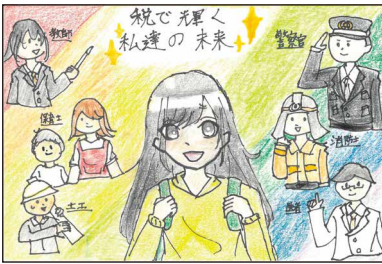
この事業は租税教育活動の一環として、我が国の将来を担う子供たちに税の大切さを認識して頂くとともに、図工学習にも貢献することを目的に実施しているもので、学校関係者等皆様のご協力のおかげで第13回目を迎えることができました。本所管内からは、12校 570作品、向島法人会館内を含めると25校1293の作品が集まりました。

今年から東京ソラマチ、ビックシップ、みどりコミュニティにも展示をしていただくことができました。

尚、今後、優秀作品は本所税務署の正面玄関に展示いたしますので、ご覧いただければ幸いです。

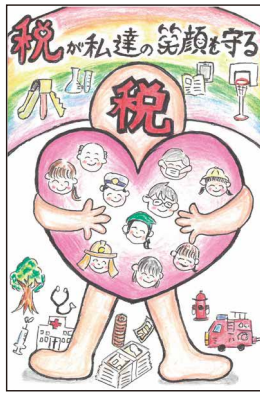


入選作品



墨田区長賞  
錦糸小学校6年 平沼 巧(ヒラヌマ タクミ)さん

都税事務所長賞  
横川小学校6年 武井滯奈(タケイ ミオナ)さん



女性部会長賞  
外手小学校6年  
秋葉花奈(アキバナ)さん

石川画伯特別賞  
言問小学校6年  
宮本竜乃介(ミヤモト タツノスケ)さん

墨田区教育委員会賞  
緑小学校6年  
崔 禎(チェジョン)さん

本所税務署長賞  
二葉小学校6年  
小長井花音(コナガイ カノン)さん

本所法人会会長賞  
柳島小学校6年  
岩田 悠(イワタ ハルカ)さん



第13回 税に関する「絵はがきコンクール」表彰式  
主催 公益社団法人 本所法人会 女性部会  
公益社団法人 向島法人会 女性部会

## 入選

- 柳島小学校 6年 秋山 美羽 (アキヤマ ミワ)さん
- 外手小学校 6年 森 翔太郎 (モリ ショウタロウ)さん
- 両国小学校 6年 近藤 未羽 (コンドウ ミウ)さん
- 小梅小学校 6年 野内 遥生 (ノウチ ハルキ)さん
- 緑 小学校 6年 大町 悠莉 (オオマチ ユウリ)さん
- 言問小学校 6年 磯部 伶凧 (イソベレイナ)さん
- 横川小学校 6年 小池 穂香 (コイケ ホノカ)さん
- 錦糸小学校 6年 辰川 柚衣 (タツカワ ユイ)さん
- 菊川小学校 6年 伊藤 彬乃 (イトウ ヨシノ)さん
- 中和小学校 6年 服部 幸明 (ハツトリ コウメイ)さん



# 本所 レトロ&ニュー喫茶探訪

vol.03  
ニット

懐かしくて新しい、すみだの魅力的な喫茶店&カフェをご紹介します

錦糸町駅の南側、錦糸町PARCO&楽天地を超えて京葉道路を渡ると裏路地にたくさんの飲食店がひしめき合う花壇街があり、その中で長い間人々の憩いの場となっている老舗喫茶「ニット」をご紹介します。

店名の「ニット」は、喫茶店の前の職業がメリヤス工場でニットを製造していたことから名付けられました。代表取締役の小澤民枝様の御父様は戦前この地域で繊維業を営み、着物の下に着る下着を製造されていました。民枝様が小学校一年生の頃、戦争が激しくなってきたため、工場をたたんで川崎の矢向に引越されます。工場が多い川崎でも矢向あたりは住宅街だったそうで、御父様は貸家を12件建て、賃貸業に転向。その後さらに戦争が激しくなり、川崎の貸家は全て売却し、御祖母様の出身地である伊豆伊東の富戸に引越します。最初は農家の物置を借りて住んでいましたが戦争に行く前に農地付きの土地を購入。御祖父様が山梨の農家出身だった為、野菜を育てながら戦時中を過ごしたそうです。戦争から帰ってきた御父様は風土病にかかりしばらく伊東の病院で療養していましたが、体調が良くなってきたので伊東の家を解体し、木材を錦糸町まで船で運んできて兄弟みんなで家を建てました。手作りの家はひよやあられが吹き入るような状態だったそうです。

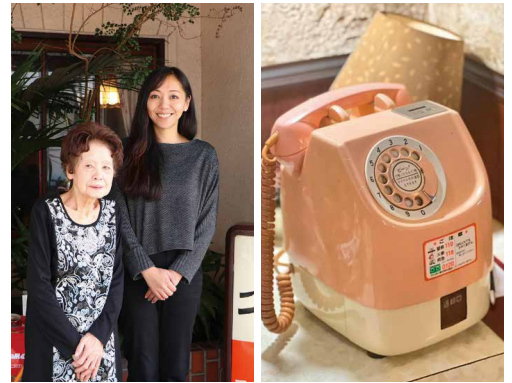
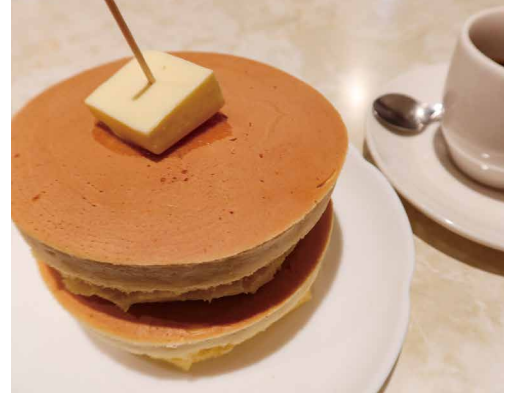
メリヤス工場を再開しようとしたが、一度工場を辞めてしまったため糸の配給が回ってこない。どうしようかと思っていたところ、昔働いていた職人さんが千葉から訪ねてきて、大きな荷物を背負っていたので何かと聞くと、さつまいもを売りにきたとか。さつまいもで作った餡が売れるんだと聞いて、早速作り方を教えてもらい商品に。アメ横に売りに行っって一時期を凌いだそう。しばらくすると糸の配給制度が終了したの

で、またメリヤス工場を再開します。今度では下着ではなく、セーターを作って馬喰町に卸していました。昭和40年頃、繊維業が斜陽してきたと感じ取った御父様は別の商売を考え始めます。花壇街が賑やかで人がたくさんいるので、喫茶店にしようと思いつきました。内装は赤坂六本木にある喫茶店を参考にし、石灯籠を置いて室内に日本庭園を作られたそう。そうして昭和41年に現在まで続く「ニット」が誕生しました。

喫茶店は大流行し、当時朝9時から夜11時まで営業されたそう。その後、建物の老朽化と道路拡幅のため現在の建物に建て替えられました。現在の内装は青山にあった喫茶店兼洋菓子店を参考に、入口に庭と格子窓を設けました。壁は左官で凹凸をつけた為、喫煙を許可していた時代に、タバコのヤニで染まってしまった壁がとても味があります。

以前は競馬中継を見ながらビールを飲む方が多かったのですが、今はレトロ喫茶ブーム到来で若い方で朝から満席になっているそう。看板メニューは分厚いホットケーキ。外はサクッと中はフワフワの肉厚ホットケーキです。モーニングサービスは9時から12時まで。お食事セットは珈琲か紅茶が付いて780円～1000円でとても良心的です。

御主人が亡くなられた際には喫茶店を閉めようと思われたそうですが、昔からのスタッフの方々に励まされ続けることにしたと言います。今は娘さんとお孫さんも一緒に働いていて、頼もしい跡取りができたと言っておられました。老舗喫茶に歴史あり。  
広報委員会 角田晴美



店名：ニット  
住所：墨田区江東橋4-26-12  
電話番号：03-3631-3884  
営業時間：9:00～20:00 定休日：日曜日

## 第37回法人会 全国青年の集い(山形大会)

令和5年11月9日(木)～10日(金)  
やまぎん県民ホール

第一部 記念講演 演題：「自らがリスクを取って挑戦する。だからこそ価値がある。」  
講師：ヤマガタデザイン株式会社代表取締役 山中大介氏  
第二部 大会式典、大懇親会



本所法人会活動  
部会

「為せば成る！感謝と恩返し」の想いを胸に、大会スローガンに全国から約2,020名が集まり、租税教育活動プレゼンテーション、健康経営大賞(9日)、部長サミット、会員交流分科会、記念講演、大会式典(10日)等が行われました。

## 第39回法人会全国大会 群馬大会に参加

令和5年10月18日(水)  
高崎芸術劇場

小倉副会長が参加致しました。また、11月10日には当会の大石会長及び向島法人会 高橋会長と共に提言書を山本墨田区長へお渡ししました。


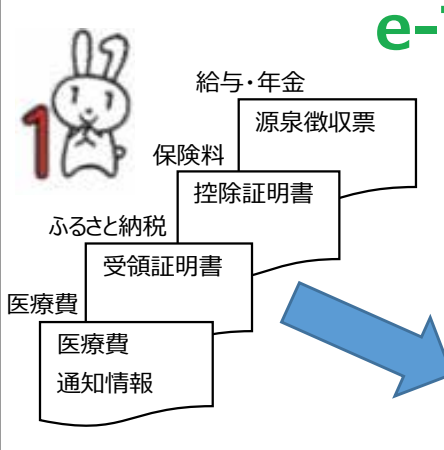


本所法人会活動  
部会

第39回 法人会全国大会 群馬大会が高崎芸術劇場で開催されました。



# 自宅から行う e-Tax のご案内

国税庁では、税務署に出向かなくてもご都合がよい時間に自宅で確定申告ができる「e-Tax（電子申告）」の利用を推進しております。

<p><b>紙で提出だと…</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>書類収集、管理・保管</li> <li>1件ずつ確認、入力…</li> <li>印刷…</li> <li>郵便料、行列に並んで提出…</li> </ul>  <p>紙で提出だと…</p>	<p><b>e-Tax なら…</b></p>  <p>マイナポータルから ☆自動入力☆</p> <p>ビビッと送信</p>
<p><b>スマホで申告される方は…</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ カメラで給与所得の源泉徴収票を読み取り！</li> <li>▶ 記載内容を自動入力！</li> <li>▶ ICカードリーダーが不要！</li> </ul>  <p>パシャ！</p> <p>源泉徴収票</p>	<p><b>e-Tax なら</b></p> <p>スマホ・PCから <b>サクッと</b> 入力！</p> <p><b>ビビッと</b> 送信！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 自動計算だから安心！</li> <li>▶ 印刷・郵送不要！</li> <li>▶ 控えはPDFで簡単保存、書類保管 なし！</li> </ul> <p>申告は イータックスで 簡単に！</p> <p>イータ君</p>  <p>国税庁 e-Tax キャラクター イータ君</p> <p>e-Tax で送信</p> <p>税務署</p> <p>スマホ・PCで作成</p>

## ～困ったときはこちらで解決～

### 動画で見る確定申告

申告書の作成方法などを動画でご案内！



- ・医療費控除
  - ・住宅ローン控除
  - ・マイナポータル連携
- など

確定申告 動画



### チャットボット

ご質問を入力いただければ、AIを活用した「税務職員ふたば」が回答！



税務職員ふたば